

教科	科 目	単位数	学年・クラス
数学	数学探究 I	1	3 年 人文探究コース（選択）

1 使用教材

使用教科書	数学探究 I
出版社	三崎高等学校
副教材等	4プロセス数学 I + A 教科書傍用
出版社	数研出版

2 学習の目標

- 1 既習事項を復習しながら、応用問題を解くことで、論理的な思考力を身に付ける。
- 2 演習問題を解くことで、既習事項の理解を一層深める。
- 3 日常生活の中にある数学に気付くことで興味・関心を持ち、積極的に取り組む。

3 評価の観点・方法

評価の観点	内 容
① 知識・技能	基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、基礎的な知識を身に付けている。また、事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。
② 思考・判断・表現	事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を多面的・発展的に考えたりすることを通して、数学的な見方や考え方を身に付けている。
③ 主体的に学習に取り組む態度	各単元の考え方に興味を持つとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用して数学的な考え方に基づいて判断しようとしている。

評価方法	観点別重要度			主な評価項目
	①	②	③	
定期考査	B	A	C	総合的な出来
小テスト	A	B	C	既習事項を身に付けることができているか
レポート	C	C	A	提出内容
授業	C	B	A	授業態度や発表、協調性があるか

※表中の A・B・C は評価の重要性を高い順に表している。

4 学習計画

学期	学 習 内 容	学習のねらい
1 学期	数と式 集合と命題 2 次関数 図形と計量	展開や因数分解、根号を含む計算、絶対値、不等式に関する応用問題および入試問題演習を行う。 集合や命題に関する応用問題および入試問題演習を行う。 2 次関数とグラフの関係、2 次方程式・2 次不等式の応用問題および入試問題演習を行う。 三角比を用いた図形の計量を中心とする応用問題および入試問題演習を行う。
2 学期	データの分析 場合の数と確率 図形の性質 総合演習	データの分析に関する応用問題および入試問題演習を行う。 場合の数と確率に関する応用問題および入試問題演習を行う。 平面図形および空間図形に関する応用問題および入試問題演習を行う。 共通テスト対策および大学入試問題演習を行う。
3 学期	総合演習	共通テスト対策および大学入試問題演習を行う。